



お寄せいただいた 質問等への回答

地域創造学環の教育プログラム
や入試について

2021年7月5日～25日までにこのサイトにお寄せいただいた質問等のうち、公開中の動画や資料PDFで十分おこたえできていない事項等について回答させていただきます。

Q

地域創造学環で取り組む「地域」の対象は、静岡県内だけですか？

A

いいえ。地域創造学環の「地域」というのは、静岡県のことでも、静岡県内に限定されるものでもありません。地域創造学環の学生が自らの学びのテーマを見つける地域は、静岡県外の地域でも、国内に限らず海外でも構いません。ただし、必修授業であるフィールドワークの対象地域は現在のところ静岡県内のみとなっています。

Q

地域創造学環では、静岡大学の全ての学部の授業を取れるとHPに書いてあるのを見ました。自分の選択したコースと全く分野が違う授業でも取ることは可能ですか？

A

可能です。ただし、実験・実習・演習等の一部の授業では、授業運営上、担当教員の許可が必要になる場合があります。地域創造学環には学生1人1人に「学びのアドバイザー」(教員)がつきますので、わからないことがあれば、学びのアドバイザーに相談することができます。

Q

地域創造学環では、静岡大学の全ての学部の授業を取れるとHPに書いてあるのを見ました。他の学部の生徒は自分の学部の分野を集中的に勉強していると思うのですが、地域創造学環の学生が他の学部の授業を部分的に取ることになにか支障をきたしたりすることはありますか？

A

選択する授業が中級以上や応用的な内容である場合、初級・入門レベルの授業を先に履修した方がいい場合があります。そのことは授業計画書（シラバス）を見ればそれが分かりますし、学びのアドバイザーの教員からのアドバイスを受けることもできます。

Q

学環は、いろんな学部・学科の授業を履修できると聞いたのですが、その学部・学科が取得可能としている資格等も取ることが出来ますか？

A

取得できない資格もありますし、できても取得のためにはその学部・学科の授業をたくさん履修しなければいけませんので、基本的には難しいと考えていただいた方がよいと思います。

Q

1年後期から継続的に行うフィールドワークの場所は、決める前に見学できますか？

A

「下見ツアー」などは特にありませんが、1年前期にフィールドワーク先の方々をお招きして各地域の紹介をしていただく授業や、先輩たちが各フィールドを紹介する企画がありますので、事前の情報収集は十分できると思います。

Q

自分が希望するフィールドに必ず行けますか？

A

各フィールドには人数制限がありますので、フィールドの決定の際には1年生全員にアンケートをとり、第1希望から第4希望まで提出してもらいます。各フィールドの規模や状況により、第1希望のフィールドに配属されない場合もありますが、在学生へのアンケート結果をみると、第1希望に配属されなくともフィールドワークへの満足度が低いわけではないようです。

Q

コロナの影響でフィールドワークなどは例年通りおこなえていますか？

A

昨年度・今年度は、フィールドワークは例年通りというわけにはいきませんでした。しかし、ZOOMやYouTubeなども活用したオンラインフィールドワークの試みや、オンラインで地域や他大学の学生と共同企画を実施するなど、様々な創意工夫が生まれています。昨年度・今年度のフィールドワークの様子については、下記のサイトに掲載されている各フィールドの活動報告及び報告書をぜひご覧ください。



https://www.srd.shizuoka.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2020FWReport_web.pdf

https://www.srd.shizuoka.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2019FWReport_web.pdf

Q

フィールドワークでは他大学の人との交流や、外国の方との交流などがありますか？

A

地域によっては、活動を通じて静岡県内・県外の大学生と交流しているフィールドもあります。また、海外からの観光客向け（インバウンド）の取り組みをしているフィールドや、県内に多い在日外国人の方々との交流もあり、多文化共生の芽が生まれています。

Q

大学独自の留学制度はありますか？

A

静岡大学は50校以上の海外の大学・機関と協定を締結しており、半年から1年間授業料免除で協定校へ交換留学することができます（希望者多数の場合は選抜があります）。他に語学留学や短期留学もあります。また、グローバル・アジア特別教育プログラムや留学生支援ボランティアなど、静岡大学内でも国際交流できる機会を提供しています。学内に「国際連携推進機構」という組織があり、そこが在学生の海外留学や海外からの留学生の受け入れをサポートしています。なお、在学中に必ず一定期間の留学を行うという教育プログラムはありません。

Q

大学独自の就職サポートは行っていますか？

A

静岡キャンパスと浜松キャンパスにそれぞれ「就職支援室」があり、そこで、①キャリアデザイン支援、②就職ガイダンス・合同企業説明会、③就職相談・マッチング、などを行っています。また、静岡大学生生活協同組合が「公務員試験対策講座」を実施しています（期間：約1年間、受講料約30万円）。

Q

学校推薦型選抜では選抜方法Aで受験して、一般選抜では選抜方法Cで受験することは可能ですか？

A

可能です。まったく問題ありません。

Q

高校時代にボランティア活動をしてきませんでした。推薦入試（学校推薦型選抜）で有利・不利はありますか？

A

地域創造学環では、【入学者選抜の基本方針】の7つの柱の一つに「学校での課外活動や地域でのボランティア活動等を通じて、他者とコミュニケーションをとりながら、グループで協働して課題に取り組んだ経験が豊富にある」をあげていますが、ボランティア活動をしたこと自体は評価の対象ではありません。学校推薦型選抜の面接等においては、グループで協働して課題に取り組んだ経験をどのような活動でしたのか、それから何を感じ学びとったのか等を話していただければよいかと思います。